京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

寄書

與曾禰副統監書（下）

粟嶽生

曾禰副統監閣下、閣下老いたりと雖も司法大臣時代に於て現はしたる蠻勇を悉く揮ひ盡したりとは信ずる能はず、閣下の頭髮及鬚髯は雪の如くなりたりと雖も、其年齡は政治家としては今將さに恰當の時たるなり、今にして昔日の蠻勇消耗せりとせば耄碌も亦甚だしと云ふべし、故に吾人は如何に考ふるも閣下の無爲なるを解する能はず、去り迚今尙韓國の狀態を研究中なりとも思はれず、一年有半の歲月は決して短しと云ふ可らず、閣下の如き明敏なる頭腦にして一年有半の間に大体を了解せざる筈なし、既に大体に於て了解せらるれば施政の方針は樹つべき筈なり、然るに事實は之に反して何等閣下獨自の施政なし、唯々伊藤統監不在中に於て靜肅に留守役を勤むるに過ぎず、嗚呼閣下は眞に今尙ほ韓國を研究しつゝある乎、果して然りとすれば政治家の研究としては余りに長からずや、斯くては日暮れて路遠しの歎にも似たらずや、或者は云ふ閣下が就任以來何等爲す所なきは副統監たることを喜ばず從て永く任にあるの意なければなりと、是說も亦吾人の首肯し能はざる所なり、若し閣下にして副統監たるを好まずとすれば就任するの謂はれなし、若し何等かの情實よりして止むなく就任したりとせば閣下は所謂官職を弄ぶものにして陋劣言語に絕す、吾人は閣下が斯る無責任極る考を以て就任したりとは斷じて信ずる能はず、然れども閣下が嚮きに駐佛公使となりたる當時の狀態を追懷すれば故星亨が駐米公使となりたると同一の感を起さずばあらず而して更に閣下が寡言過默なるに似ず處世に巧なる點より考ふれば亦一種異常の感念湧き來るを覺ゆ、されど當時の閣下と今日の閣下とは其位置大に異なり、今や閣下は其實質は措て何時たりとも國務大臣たるべきの貫目は立派に付き世の信任も自ら重きを致せり、斯る優勢の位置に立てる閣下にして漫然就任したりとは到底信ずる能はず、必ずや統監政治に就て大に爲す所あるべきを期して就任したるならむ、閣下として斯くあるべき筈なればなり、斯く考へ來りて閣下一年有半の動靜を見れば甚だ其意を得ず、如何に閣下が成行き主義の權化なりとも多少見るべきの事蹟なかる可らず、然らば或は世人の言ふ如くにして吾人が閣下を買被りたるに非ざる乎、京童は亦嘲して曰く、閣下が成行き主義の成功者なるはよし、世の閣下を批難する點は閣下が余りに無頓着にして韓商を近づくる爲なりと、夫れ或は然らん吾人も之を聞かざるにあらず、現に帝國議會に於ても閣下の行爲を云々したる代議士あるにあらずや、吾人は之を悉く與なりと信ずるものに非ずと雖も、閣下の物に無頓着なる往々斯る事あり、閣下の先輩元老の桂首相井上侯及び松方侯には斯る例は少しとせざるも、閣下としては決して爲すべき事に非ず、閣下は[illegible]韓商と接近するを以て[illegible]要務と思はるゝやも知る可らざるも、若し然りとすれば誤りも亦甚し、井上侯と閣下とは其立場に於て大に異れり、閣下にして井上侯を學ばんとすれば到底失敗なり、斯る事に心を勞せんよりは閣下は閣下の特有なる勇斷即ち蠻勇を揮ひ統監政治の刷新計劃を[illegible]、若し夫れ之をなし得ずとすれば閣下の前途は甚だ[illegible]ならん、[illegible]此際堂々たる閣下の雄姿を示して統監政治に對する批難を盤滅せしめられよ、之れ吾人が特に閣下に對する熱望なり、閣下夫れ之を肯するや否や、妄言多謝

●瑞光餘影（十）

魚遊痴史

▲三十日午後一時韓[illegible]新義州より御着、此夜新義州消防組は行在所前の廣漠なる原野に於て所々に篝火を焚きて徹宵炎焔熾んに天に漲り頗る壯觀なりし

赤き熱誠は炎焔と燃ゆる　韓皇を警護の篝の篝火

▲今宵は日韓民合同の提灯行列あり打揚烟火あり又當地第一の料亭浪花に於ける統監歡迎の大宴會を初め大小各料亭は何處も絃歌の響湧くが如く平常有名のお茶挽藝妓も今夜ばかりは引張凧の有樣にて新義州近來稀の盛況なりしと是全く韓皇御巡幸の御餘惠に外ならず

國王が惠みの露に濡れ　長白山嵐に乾たる土地も

▲中にも滿月と云へる料亭は宋大臣を始め其他大官連の宿舍に充られたる此樓は又他亭よりも一際揃つて盛なりしが軈て解散となりて後は[illegible]秘なる艶聲嬌語[illegible]隣房より洩れ[illegible]

樂しませ●●●月チョト雲隱れ　などゝ洒落てる旅の空



佐倉宗吾（廿七）

眞龍齋貞水講演

到頭夫婦相談の上、一と先づ故郷の白子へ歸らう、それに就いては夫婦別れを仕なくちやならぬ、諸が概略を[illegible]ましたから、年中この白子屋の軒下に、宮師の三五郎と謂ふ者が居りまして、是が[illegible]の懇意だから、三五郎に此話をしやうと　白「三五郎さん　三「イヤ旦那、何を[illegible]いまして　白「[illegible]杯をしたいと思ふんだが、此方の御店が御仕舞になりましたら、ちよつと隣家へ御光來なすつて下さい　三「旦那どう爲すつたのでございます　白「イヤ時に三さん、れ前さんの前ですが、私も伊勢の白子から江戸へ出まして、新川の鹿島清兵衞さんへ御奉公、永年辛抱の甲斐があつて、當所へ店を出し此通り女房を迎へ、十九年の間やつて居りますが、イヤする事なす事、どうも良くねゑ、來る年も來る歲も、斯う不仕合せ許りでは成りませぬから、私は夫婦別れをして店を仕舞つて、故郷の白子へ戻らうと思ひます、就いてはれ前さんには、長い間懇意に致しましたから、今日は一杯のんで、御暇乞をしやうと、斯う思ひます　三「そりや旦那、心細い話しだ、私はれ前さんの軒下を借りて、飯を食つて、其日を送つてゐるんだが、何と折角今迄、斯う行て店を出して御消光なすつたから、白子へ歸らなくつても、好い工夫がありさうなものぢやございませぬか　白「所が別に、商賣を怠惰ける理由でございませぬが、何う云ふものだか不運で、殊に私は鹿島さんへ辛抱してゐたんで、商の方は是でも一と通り、何處へ出ても敗を取る事のねいやうに心得て居りますが、何うも稀代に不仕合せでございます　三「成程、私の知つてる人で、神田の三河町で、酒屋をして居る者がございますが、是の家の內儀さんが亭主を嫌つて、何うかして離緣をして貰ひたいと思つて、種々亭主に離緣の事を申し出したが其亭主がなかなか離緣をしてくれない、サア內儀さんは自棄こんで、最終には自暴に成つて、何うせ出してくれないんなら、酒でも廉く賣つてやらう、爾うすりや亭主も身代の利益に成らぬから、困つて暇を出すに違ひない、斯う云ふので此內儀さんが、量を良くして、何でも一升買ひに來る者にや、一升二三合ついでやる、一合の御酒を買ひに來れば、二合近く注いで仕舞うと云ふやうに成つた、すると是が評判に成つて、イヤ流行り出したの、流行り出さぬのつて、毎日この酒屋の前に、人の出をなした、それだから酒は新らしく成つて來る、樽はドン／＼空いて來る、十駄二十駄の酒を、ドン／＼買込んで來る、其繁昌は大變なもので、到頭大した身代に成つて仕舞つた、サア內儀さん、お蔭で酒を廉く賣つたのが、是が仕合せに成つて、身代が出來て見ると、さて夫婦別れもしたくないから、其內儀さんも尻が落付く、頓て子供が出來て、今では內儀さん酒屋と謂つて、三河町に歷乎として遣つてゐる、れ前さんだつて、折角店を出して居なすつたんだから、一つ私が桝の底へ、押木をして上げやうぢや有りませぬか　白「エッ　三「サア、こんな事が知れた日にや大變だが、桝の底へ知れないやうに、薄く木を入れて上げやう、すると酒が染みて仕舞うて、少りも知れるものぢやねえ、一升桝の中へ、桝の形を崩さずに底を上げるから、此桝へ一ぱい入れた所が、九合しか入らぬ、それで後の一合は、溢れるやうにして、ザーと注いで御覽なさい、彼處の酒屋は注が良いと云つて、賣れない限りもございませぬ　白「それは有難う　三「マア爾うして行つて御覽なさい」と宮師の三五郎が勸めたから、一升桝の底を上げ、五合桝の底を上げ一合桝の底を上げまして、買ひに來る人の見てゐる前で、桝から溢れるやうに、ザーとれまけを入れる、大變計量が良い、サア白子屋は酒が廉いと云ふ評判が立ちました



京城新報

新税施行に就て

度支部に於ては今回酒煙草家屋の三税を新に課することゝなせり、韓國に於ては何れも新規なる税目にして其實施に就ては隨分韓人の誤解を招き面倒なるべく、從て徵税費も思ひの外に要するに至り到底徵税の目的を達し得ざるべしとは余輩の曩きに警告したる所なり、聞く所に依れば度支部に於ても玆に顧る所あり、故に直に以て徵税の目的を達するの考なし他日徵税の目的を完ふするの階段として此法律を發布せしに過ぎずと果して然らば亦無益の業にもあらざるべし、元來税目の種類が增加することは文明の程度か進步したる表徵なり、總て單調は未開を意味し復雜は進步を意味すとの說よりすれば此新三税の如きも或は進步の階段として之を試るも可なり、而して此新税の施行に就て世人は大に疑義を抱けり、抑も疑義とは何ぞや、曰く此三税を韓人以外の外國人にも課することを得るや否やの問題なり、外國人と云へば在留十五萬の日本人も此中に無論含有せり、余輩は宗主國民たる日本人が他の外國人と同樣に韓國政府より過せらるゝ現行條約の不備を歎ずるものなり、幷は別問題として此三税を日本人支那人其他英米獨佛人等にも一樣に課税することを得るや否は一見甚だ難問題の如くなるも靜に考慮すれば何等疑義の存する所なく極て明瞭なる問題なり、韓國と日本其他の諸外國との現行條約に於ては日本人も其他の外國人も居留地外制限區域の外に於て土地の所有及營業をなす能はざるの規程にあらずや、果して然りとすれば此區域外に於て土地を所有し家屋を建設し諸種の營業をなし居るは全く現行條約を無視したるの行爲なり、然り現行條約は之を許さゝるも韓國政府は之を默許せり故に事實は之を許し居るなりと夫れ或は然らん、然れども事實は之を許され居るも何等の課税をも受けずとの意味に非ず、元來税金なるものは之を徵收する側のみの利益にあらず、之を支拂ふものゝ利益にもなるなり、人命財產の保護及道路修築を要求する爲には其費用を負擔するは當然なり、居留地外に住居して何等の税金も拂はずして、其保護の足らざるを以て統監府及韓國政府の怠慢を責むるは甚だ非なり、全然何等の費用をも負擔せざるに至ては恰も無人島に棲息するに同じ、其國に於て保護を受く可き權利を主張せんとならば相當の税金を支拂はざる可らず、今日迄習慣上何等の課税をも受けざる日本人及び外國人にして或は此三税に對して抗議するものあるやも知る可らずと雖も、從來治外法權を有する日本人其他の外國人にして地方に米田を所有するものは間接若しくは直接に田租を納付し居るに非ずや、然るに家屋酒烟草税を納付せざるの理由なし、聞く所に依れば度支部は此三税を外國人に對して賦課することに就て目下研究中なりとの事なるが、此問題たるや以上述べたるが如く研究する迄もなく極めて簡明なるものなりと信ず、若し夫れ此問題に就て眞正の解釋を得んとすれば速に課税を實行して双互の試訴によりて決するを可とせずや、併し地方に在任する宣教師の中には或は誤解して抗議するものなしとせず、然れども此誤解を氷釋せしむる爲には却て速に斷行するに若かず、之れ啻に税金徵集の爲のみに非ざるなり、余輩が以上の言を爲すは現行條約に徵して論議せるのみ、決して現行條約を永遠に守りて之を勵行せんとするものに非ざるなり。

東京電報

▲横貫鐵道の敷設延期　衆議院本會議にて韓國横貫鐵道敷設の建議案は延期となる(十一日夕發)

▲議員任期と歳費　衆議院議員の任期を七年とするの說衆議院各派の間に起り近々提出せらるべし尙歳費を五千圓にすべしとの說優勢なり

▲谷子爵の危篤　谷子爵は腦溢血にて半身不隨となる(以上十二日發)

地方電報

▲元山民會紛騷　議長權限問題より囂々たりし民會は昨日終に病院問題にて大紛騷を極め新派議員退席し議事中止となる(十二日朝元山發)

雜報

●皇室債務支拂　既報報導したる皇室債務八口の內景祐宮一千五百圓順和宮六千圓は愛恤金として一昨日支拂濟となり、明禮宮に屬する分は來る十五日迄で回答の延期を爲したる由なるが其の他の分は先日該金を受けざる事に回答したれども整理局の決定に隨ふとすれば十五日迄は延期せらるべしと云ふ因みに此の期限內に申出でざる時は到底恢復の道なしと云ふ

●土地調查準備　早晚設置せらるべき土地調查局の事業に就きては臨時財產整理局にて目下着々準備中なるが其の內容は所有權に關する慣例、測量の方法、着手の順序、如何にせば經費を少なからしむるや等に就き調查中なりと云ふ

●新税の外國人　酒造税煙草耕作税同販賣税等と外國人との關係に就き當局者の語る處によれば税則の明文中には外人にも此れを賦課する事を記載せざるも條約に於て外國人居留地雜居地と認められたる地を除くの外は此の税則の適用を受くるは當然の事にして日本人其の他の外人が右の地域外に於て釀酒し烟草の耕作又は販賣するものに對しては該税を賦課するものなりと云ふ

●韓國橫斷鐵道　京元、平元北韓線敷設の事に付政府委員は八日の建議案委員會に於て右は資金の出處に就き苦心中なり即ち一般會計としては當分之が支辨の見込無きが故に其以外の方法に於て支辨の途無きかを考慮中也資金を得るの方法は今玆に言明し難きも何等かの方法に由り速かに之を調達して完成せんと盡力しつゝあり又鐵道統一上官設とせん希望なりと述べたるが該建議案は可決せられたりと但本會議にて延期となるやも知れずと

●滿韓移民質問　代議士田川大吉郎氏は滿韓移民及び之に對する政策に關する質問書を十日衆議院へ提出したり

●內部法令審查會　內部法令審查會は昨日午後一時半より開會し澤田委員長以下各委員出席の上警察官特別任用令、巡查休暇規程其の他二三の法令案の審查をなせり

●地方財產管理規則　地方費規則は過日の閣議に上りたるに依り近々發布さるゝ旨は既報の如くなるが同規則が制定せられたる上は地方官衙に財產を生ずべきを以て同規則發布と同時に地方財產管理規則も亦發布さるゝ筈にて過日來該規則起草中の處愈々脫稿したれば不日閣議に提出さるべしと

●農業統計の進捗　農商工部に於ては昨年以來各府尹及觀察使に命して農業の戶口、米、麥、大豆の作付反別及收量牛馬の頭數、養蠶戶數桑園の面積等に就きこれが統計を徵したりしが麥及び蠶業に就ての調查は略終了を告げつゝあるが故近々發表するに至るべしといふ

●閔特使一行の歸期　渡日中の閔特使一行は十日東京を發し興津に一泊十一日午前九時同地發名古屋、奈良大坂、宮島等を經て十七日頃歸國する旨其の筋へ電報ありたり

●岡次官の歸任期　岡內部次官は本月末歸任すべき由其の筋へ電報ありたりと

●菊池理事官の轉任　菊池平壤理事官は今回農商工部の某局長に轉任する事と決定したりと云ふ

●滿鐵守備兵交代期　目下南滿鐵道の守備に任じ居れる姬路第十師團は本年を以て任期滿了の筈なるが交代師團は善通寺第十一師團にして來る十一月中に夫れ〳〵任務に就くべく歸還すべき第十師團は十月中には全部歸還を終る豫定にて目下輸送計畫表調製中なりと云ふ

●學部敎科書編纂　學部編輯局は今回普通學校敎員用算術書を編纂發行せしが全部四冊にして毎學年に一冊を使用し各冊共內容は學期一周時間に配當し使用上極にて便利なる編纂をなし居れるが定價は毎冊廿四錢宛にて他の敎科書と同じく尙國語讀本漢文讀本共從來のものは其の第一卷の程度稍高きの嫌ありしを今回共に此れを低下して漢文讀本は其の入門の別冊なりしを廢し何れも本學年度より使用せしむる事とせりと

●豆滿江沿岸漁業　豆滿江沿岸に於る主要漁業は鮭マスの二漁なるが當韓海に於る漁業の進步せるは西海岸南海岸及東海岸の迎日灣以南にして東海岸元山以北にては明太魚鮭マスの二漁業のみが稍々進步したるに過ずして前記二魚族の外少量の昆布を收獲せり其漁期は毎年十一月の二ヶ月なりと

●東拓出張所請願　東洋拓殖會社の出張所を群山に設置すべきことは同地居留民の輿望なるが之れに關し群山民團、商業會議所、農事組合にては個々別々に宇佐川總裁に對し群山の地勢及農業的價値の眞相を具したる書面を以て是非共出張所を設置されんことを請願すべしと

●郡守二名の任命　九日の地方官資格審查委員會に於て資格審查を爲したる郡守候補者六名の內二名は不日任命さるべしと

●練習所卒業生任用　左記十名の韓人は今般日本警視廳內なる巡查部長練習所を卒業したるに依り不日夫れ〳〵任用の沙汰あるべしと

韓浩錫　崔海駒　南基允　徐成濟
李大衡　權泰祐　權潤　金裕戶
張世億　崔浩承

●居留民會委員會　京城居留民會は昨日午後一時より六時迄特別委員會を開催したるが同委員は青坡病院新町檢黴所を視察せり

●仁川南浦間初航路　仁川鎭南浦間の大坂商船初航路が變更せられ安東丸を以て航行せしむることになりたるは既記したる所なるが同船は去る八月大阪に於いて仁川揚雜貨二百噸、鎭南浦揚七百噸を積みて仁川に向ひたる由なれば多分昨日仁川に入港し本日鎭南浦に向け仁川を出帆する筈なりと云ふ

●仁川港灣浚渫着手　仁川港灣の浚渫に使用せらるべき掘揚式浚渫船二隻が釜山より仁川に廻航しつゝありたることは既報の如くなるが右修繕は此際機管部に故障ありたる爲め韓國建築所仁川出張所に於ては急速其の修繕に着手し程全部終了を告げたるを以て一昨日內港水路浚渫着手式を擧げ一昨日午後より愈々浚渫に着手したり

●晉州三千浦道路　晉州と三千浦間道路は交通機關の發展上物資の需要供給に基き既に韓國政府の認むる所となりて現に着手し七分方落成を見るに至れりと

●韓牛輸入禁止案否決　頃日來衆議院議員根本正外八名の委員に附託中なりし韓國生牛輸入禁止の件に付き在韓日本人商業會議所聯合會に於ては反對の決議を爲すと共に統監府に其事情を陳述し同時に長谷場衆議院議長根本委員長及東上中の戶叶京商書記長に向け其旨を打電し反對運動を開始したることは豫て報導したる處なるが戶叶京商書記長は直に各方面に向て反對運動を開始し更に十一日に至り該委員に對し極力運動を爲したる結果同日委員會に於て否決せられたりとの報京城日本人商業會議所聯合會事務所に向け到達せりと其電文左の如し

韓國生牛輸入禁止案今日委員會に於て否決せり

●造林と樹苗養成　農商工部所管各林業事務所に於ける隆熙二年度の造林及び養成したる現在樹苗成蹟左の如し

▲平壤林業事務所　平壤林業事務所は平壤七星門外にあり其の面積四町六反二畝十二歩建物三棟九十四坪餘所長技手一人所員技手以下六人にして現在の苗木は左の如し

	一年生	二年生	三年生	四年生
赤松外十一種	二〇二、六六五	一四、五四五	五八、四三〇	九九、二五〇

此の柳木ポプラー一、三七〇本、白楊八、七七〇本なり
樹苗總計三十四萬五千四百本
又昨年度に於て施行せる造林事業は如左

石碑山	一七町	赤松外一種	一七二、一六〇本
愛美山	二四町	同	一〇二、四七三本
坎北山	二三町	同	一二一、四〇一本
計	六四町	同	三九六、〇六六本

▲京城林業事務所　京城林業事務所は農商工部山林局內に在り職員は所長技師一人所員技手以下五人あり未だ苗圃の設置なしと雖も隆熙三年度に於て造林したるもの左の如し

果川郡鷺梁津	三五町歩	櫟外四種	一五一、四〇〇本
漢城府鞍峴	一〇町歩	櫟外一種	四〇、〇〇〇本
白雲洞	五町歩	櫟外二種	九、五〇〇本

▲水原林業事務所　水原林業事務所は京畿道水原邑に在り農林學校に隣接す其の面積二十町歩建物四棟五十八坪餘職員は所長技師(兼務)一人所員技手以下六人あり而して現在養成しつゝある苗木は左の如し

一年生　二年生　三年生　四年生
赤松外十六種　一、三三五、九九六本　六五七、四六一本　四六、三〇八、三三三本

此の外柳木ポプラー一、八九三本、柳白楊三、八五五本あり
樹苗總計二百十六萬三千七百七十五本

▲大邱林業事務所　大邱林業事務所は慶尚北道大邱南門外に在り全面積六町二反九畝十八歩建物三棟九十五坪餘職員は所長技手一人所員技手以下六人あり現在の養成苗木は左の如し

	一年生	二年生	三年生
赤松外廿一種	一、〇四三、八〇七本	二五、五五四本	……

外柳木白楊八、一〇〇本ポプラー四、五〇〇本
樹苗總計　一、〇八二、〇〇〇本
又昨年度に於て施行せる造林事業は如左
大邱達城山　百町歩　柳外一種　四三、〇〇〇本
以上四林業事務所の外濟州島に於て試驗的に養成せる苗木左の如し
樟　一二、〇〇〇本　何れも一年生なり
杉　三、六〇〇本　扁柏　一、二〇〇本

●三浪津烟草耕作　三浪津は有名の煙草生產地なるが本年も已に其播種の期に接せるを以て耕作者は目下種子の撰擇、土壤の整理、肥料の施與等の準備中なるが本年植付の反別は或は昨年より減ずるならんも其收益は改良の結果却て增加する見込なりと

●大邱葉錢回收高　大邱一銀出張所にて昨年末より去る八日迄に葉錢の回收高は合計三十七萬千七十四圓餘なりと云ふ

●大同江流氷盡く　大同江の氷は近頃の暖氣と共に一週日前より解氷し始め爾來江面は山なす流氷にて實に一奇觀を現し居りしが九日の午後四時を以て平壤附近の江面より上流に至る流氷は全く盡き漁舟の往來も安全を得るに至りたりと

●眞言宗龍山新寺院　眞言宗高野派にては先般來布敎師深光範師を當地龍山に派遣し大師敎會設置に從事せしめ堂宇建築に着手したるがいよ〳〵明後十五日本堂棟上式を擧行する由

●法務院長監獄視察　香坂法務院長は十一日西村書記を從へ永登浦監獄を視察せり

●女學校生徒募集　京城居留民團立高等女學校にては此の際第一學年第二學年及第三學年に各若干名の入學を許す由なるが志願者は來る二十八日迄に願書に履歷書を添へ同校長に差出さるべく詳細は當校に就て承合さるべしとの事なり

●善隣學校生徒募集　明治町の善隣商業學校にては夜學專修科生徒約五十名を募集する由なるが同夜學部は昨年四月の開始に係り當地在住邦人の子弟にして晝間就學の餘暇なきものゝ爲めに商業及普通學科を敎授し修學年限は二ヶ年にて毎夜三時間宛敎授し入學資格は尋常六年卒業者くは之と同等以上にして年齡は滿十二歲募集人員超過の場合は國語算術地理理科の四科目に就き選拔試驗を行ふといふ

●英國船仁川入港　英國汽船カレフォー號は上海より歐米雜貨若干屯を積載し仁川に向ひたりとの報某所に達したるが同船は本日仁川入港の豫定なりと

●木杯を下賜さる　滋賀縣中民島村安八は鎭南浦尋常高等小學校敎育基本金として金百圓、同鎭南浦商業興振會は四十一年度經常部敎育費金百五十圓を寄附せし廉を以て曾禰統監より各木杯一組を下賜さる

本日の集會

▲南山本願寺　午後七時より例の通り說敎あり

●敍任辭令(三月一日附)
農商工部事務官　渡邊金太郎
同　三宅貞太郎
給五級俸

公人私人

▲尾田源太郎(滿州柳樹屯守備隊步兵少佐)昨日入京不知火旅館

▲長野晋(開城民長)一昨日入京同旅館

▲吉原直二郎(釜山稅關監視官)一昨日歸任

▲外波統監府武官　同氏は海州鎭南浦山農浦大連地方視察の爲め昨日午後下仁光濟號にて出向したり

▲廣田統監府囑託　同囑託は教育狀況視察の爲め近々太田平壤鎭南浦新義州に出張の由

近事片々

▲頃者　兎角天候順ならず觀測所の警報頻々昨日の如き瀟雨霏々として降る甚だ淘し

▲然れ　ども春雨瀟々黃鳥の囀ずるを聞きつゝ横臥して適意の書を涉るも亦た愉快也

▲春雨　に千大根延び日長の退屈紛れに豆煎を嚙むの好季節は來れり春は兎角長閑也

▲田川　新代議士滿韓移民政策の質問書を提出す小村外相之に對し如何に答辨せる乎

▲登夫　韓國移民政策には三十萬圓補助の東拓會社あり逆澄し込む譯にも行くまじ矣

▲米國　移民に就ては滿鮮集中を以て切拔けたるも滿韓に就ては更に答辨を要する也

▲壽太　郎伯の外交も近來何となく振はず斯くて推移せば二十日鼠の稱は消滅すべし

▲小村　伯が日清戰爭當時代理公使として敏活なりし面影は今や去りて其跡を留めず

▲人間　は位置が上るが概して無能となる與の英雄豪傑は然らず老て益々盛となる也

▲李完　用君近來大に警戒して現閣維持に碎心苦慮すとの說あり果して左る事ありや

▲一進　會の彈劾的勸告に恐怖せりと言傳ふ果して進會は完用氏を震慄せしむる乎

▲現閣　更迭の噂が亦もチラホラ聞へる事實左る事情あるか之れ或は政客等の流言乎

▲併し　人心を新にする點より云へば更迭は歡迎すべし現狀維持のみ平和にはあらず

▲片々　が屢々唱導する元老總出の內閣を組織するも此際或は機宜を得たる者ならん

▲夫れ　かあらぬか李道宰金嘉鎭金允植の老八連中頃者意氣軒昂也待て暫し老爺君達

▲溫陽　溫泉の設備成りて此頃の好氣候に連れ入浴者多しと聞く遙程遠きを遺憾とす

▲天安　驛より輕便鐵道を布くも溫陽繁榮の一なり將來を考へれば速に布設する肝要

▲進步　黨兩派の仲裁破れて今尙は互に反目し斯くては歷史ある進步黨は自ら滅盡せん

▲然れ　ども大石と犬養とは到底永く和合は六ッかし寧ろ今に於て別るゝを得策とす

▲德富　蘇峯大石と犬養を許し鯨と虎とな す警言妙なりと雖も其間惡意を挾むは非也

▲犬養　を喧嘩好きで狹量者なりとは惡罵也大石正巳に餞詞を與ふる腹中余りに透徹也

▲競爭　問題にて福井の三郞が源平の講釋は嘔吐を催す藥の末路は恐らく講談師なり

▲恒松　進行博士が鈴木天眠君に叱汰せられて青くなれる杯は面黑し義憤せよ天眠氏

●文川郡民の感謝　文川郡の饑饉地方を視察したる金谷遣書記官の報告によれば今回の同郡窮民救助に付ては勿論郡民一般の喜ふ所は我々 …… は韓人を保護し呉るゝために渡韓せりとの事を耳にせしも事實上未だ曾て斯く感したる事更になかりしに今日重に日本官民諸氏 …… しからざるを悟りたりと云ふに在りと何れも感謝の意を表し居れりと云ふ

●婦人會員と種痘　…… を以て救護部講師に依賴し今十三日午後一時より同四時迄壽町上委城倶樂部に於て種痘を執行する由なるが會員並會員の紹介あ …… 痘を受くるを得る由なり

●鴨綠江交通杜絶　鴨綠江は昨今の暖氣にて六日より解氷し爲めに氷上の通行危險 …… の航通を見るに至るべしといふ

●輸入增加と商船　大阪商船會社にては近來輸入貨物增加せしを以て定期船のみ …… りと …… 船は去る十日神戶に於いて仁川揚雜貨七百鎭南浦揚同七百噸を積みて仁川に向ひた

官の報告によれば今回の同部落民救助に付ても救助者は勿論部民一般の唱ふる所は我々は先近歴々本政府は韓國を保護し日本人る事更になかりしに今日聖に日本官民諸氏が卒先して多額の義捐をなし我窮民を援助せられたるに至りたる一事は其の言の空

●婦人會員と種痘

愛國婦人會京城救護部にては天然痘流行の折柄會員中種痘洩れの向も少からざるべきせるに感受せざりし者は時間内に出向し種痘を執行する由なるが會員並會員の紹介ある向にして昨年來種痘せざりしもの及種痘

に六日より解氷し爲めに氷上の通となり新義州安東縣間の交通杜絶の姿なれり尚は十五六日頃には悉皆解氷し連絡船御代丸を航行せしむることにしたるが同には荷主の不便なからざるを思ひ臨時

雜報

●酒井政平の破綻(十七)

……▲悲むべき居留地の問題▲中村再造氏の被告事件眞相……

辯論調書(證人調)

(熊谷頼太郎調書續)

被告代理人の求めに依り

問 案を作りたる後各債權者に對し異存なければ實行すると斷つて整理案を出したるか

答 整理案は善惡に拘はらず債權者等絶對服從するといふ前提の下に作りたるものなり

問 十月頃債權者の重なるものを集め證人等は到底見込みなき故手を引くと宣言したることあるか

答 案發表後故障出て圓滿の實行覺束なきより數多の債權者より再び自分へ依頼ありたる故他の者皆か[illegible]

答 兎に角地所の賣買は別の話であります案には關係ないのであります

問 被告中村の求めに依り清國領事館にて中村と證人と會話の際地所を買ふと見積り貸金三万圓の外に一萬圓丈け出して買取る事ならば承諾するとの條件にて調印したりとのことなるが如何

答 地所買上に付ては自分が盡力すべしとは云ひたるも甲第一號證の原本には無條件にて調印したるのであります(證人熊谷氏調書終)

●留學中の女學生

▲支那と朝鮮の差違▼

東京麹町上二番町女子學院の寄宿舍には清韓女學生が兩方で八人居る最年長は蘇(三十)といふ四年前の入學生で一番古く張氏と丁氏の姉妹四人を合せて都合五名何も支那留學女生中の錚々たる者又朝鮮方は金學務局長の若い夫人が同族の女生二人と共に入學して居る

▲支那の我執朝鮮の同化 清韓兩女學生が揃つて同一の寄宿に居るのは一寸珍らしい彼等は[illegible]へ留學すれば費用が堪まらぬ[illegible]

の目を盗みては三日に揚げず通ひ詰めたる果百圓餘の穴が帳面に空きたるより主人も他のもの〻手前放逐せんとしたるが慈け深き主人は今後を誡しめて容しやりたる所喉元過ぐれば熱さを忘るゝの喩にもれず又此頃に至り曲畑は新称より太田方面へ集金に出でたる歸り掛け高砂樓に登樓し二日も流連し仙臺の質入物杯質受けし柄にもなき大盡遊びをして歸りけるが其のこと主人の耳に入り目下大窮命を仰せ付けられ居たるが仙臺は今朝の別れに今夜又來るとの言葉に間違いのあらう筈なきに曲畑さんは什麼にしたのだらうと格子に凭れて思案に暮れ居る由なるが此のことを聞かば定めて懸くならんと左る好奇者が注進に及びたるを其の儘書くの如し

●溫陽會の組織

京釜線天安驛を距る三里の地にある溫泉場は風光に富み且つ溫泉の新鮮なる事は世人の普く知る處なるが當地の紳士間にては近く溫陽會なるものを組織し鐵道管理局と交渉し運賃杯の割引を請ひ毎週土曜日より日曜に掛けて入浴に出掛くる計畫ありとか何れ近々事實として具體的に發表さるべしと云ふ

●韓語獨習(一)

豫告せし通り韓語獨習は今日より號を追ふて連日本欄に掲載する事とせり

日本語　朝鮮語

ーシヨ

㊟紅筆だより

百花笑みを含んで媚を呈し郎雀の囀ずる可き好季と相成候さて清華亭の梅之助君相變らず呑んで〳〵へべレケになるので同亭にては聊か見込違ひを爲したりとてコボシ居れるが今更淺間へ突戻す譯にも行かず已むなく放任の姿なりとか梅之助の眞價は沈没亭にては認められず否此家には絶對に不向かと存候▲翡翠樓は新築落成と共に多數の新妓を輸入する筈にて女將は頻りに日本へ往復致し居り候▲新町若春樓の八重花君は花咲く頃はあの人が歸つて來る筈だと口癖の樣に言つて居るが對手が聞いたら嘸かし嬉ばるゝ事と存候▲同樓は新町中最も多くの妓共を抱へ居れば毎日の揚高も自然第一位を占め居り妓共中小金、筆之助、三勝杯中々振つて居る由に候▲清月の玉助は本月限り泥足を洗ひ永く京城の土地に踏み止まり本職の髮結を開業するとかに候(郎雀)

●●●●はだッウシヤチコ張るものじやない數へて吳れ玉へ(食度生)▲堅子誨ゆべからずだ貴樣なんぞは活きた鰯より腐つた鯛を嬉しがる連中だ此所の理窟が判らない樣な奴には數へてやるのも面倒だ賣りに來る迄待つて居なさい(編輯局高等小僧)

◉朝鮮

本號より日韓書房の手を離れ釋尾編輯主任の經營に係ることゝなりしとか依例内容は時事評論、論説、訪問録、雜纂、主張人物評論、文苑、名流談叢等にて幾多の名士の高論卓説目迭に遑あらずといふべし尚本號の異彩は文藝欄のいつもに無く賑へると時事評論の問題多きことなり(三月號一部二十五錢本町二丁目日韓書房發賣)

◀平民文庫▶

▲韓國側の某役所では小使仲間に色々の秘密がある記者樣御知せしませうか(知つた人)▲母國各地

鳴つて止ます

●天氣豫報(自十二日午後六時至十三日午後六時)

北東風雨後曇

十一日 (最高溫度 最低溫度)(華氏)五九、四 三二、三

本日午前六時韓國氣象概況 全國一般に北東風吹き概ね曇天にして北韓雨又雪降れり

廣告